

事業所名：グループホーム つかさの家

目標達成計画

作成日：平成27年3月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害発生時のマニュアルなどは作成しているが、台風や大雨など想定される様々な災害に対応したマニュアルの作成と実施が整備されていない。	様々な災害(地震・台風・大雨)を想定したマニュアルを作成し、訓練を実施する。	・市の防災発生マニュアルを参考にし、職員全員と話し合い、つかさの家独自のマニュアルを作り、周知徹底する。 ・利用者参加の様々な災害を想定した避難訓練を実施する。 ・地域の方、警察、消防など支援を図る。	6ヶ月
2	19	利用者と家族が疎遠にならないような取り組みや働きかけを工夫する必要がある。 利用者の家族同士が交流を図れる場の提供が少ない。	・利用者と家族だけの時間を定期的に作る。 ・家族同士の交流の場である『家族会』を定期的に行う。	・毎月送付している家族への手紙などで利用者の様子を伝え、行事などの参加・面会を担当を中心に調整していく。 ・家族会…食事会をしたり、楽しい雰囲気作りを心がける。	6ヶ月
3	2	認知症についての相談窓口としての施設の役割が積極的にできていない。	認知症の相談窓口として身近に立ち寄れる施設になれるようにする。	・毎月発行している『つかさだより』に相談日を設定する。 ・ホームページなどで開示する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。